

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	(株)ハートアップ カラーズFC広川町		
○保護者評価実施期間	R8年3月2日		～ R8年3月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	79	(回答者数) 60
○従業者評価実施期間	R8年3月2日		～ R8年3月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 14
○事業者向け自己評価表作成日	R8年4月15日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	地域とつながった活動が出来る事	子ども部会にて広川町の他の放課後デイサービスと関わりを作り年1～3回イベントを実施(合同運動会や学校挨拶等)	隣の八女市の他の事業所とも協力し交流を深めて、更なる充実をはかり地域に根付く
2	他事業所にはないサッカーを中心として、心と体、身体作りが出来る強み、スタッフの年数を重ねて質をあげるよう期待している	サッカー療育を中心とした療育、グラウンドや体育館の確保	近隣の体育館内でサッカーが出来る場所の確保、横の繋がりを作り体育館等の借用に繋がっている
3	社会性を身に付け、社会に繋がっている事	新1年生が多く入り既存児童の学年も上がります。年上の児童が年下にルールや約束事を伝え支援者が介入し支援を実施しています。	スタッフ役割分担をして一人のスタッフに重荷にならない働き方、支援の充実を図ります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所が手狭に感じる	借用しているため大きく環境を変える事はできない	レイアウトを変え共に過ごしやすい事。サッカー時以外で事業所に居る時間を少なく、密集しないようにしている
2	建物等の設備が古い事	建物等の築年数が経っておりトイレや水道の細かい修理が必要。	大家を通して業者に依頼して修理している。
3	グラウンド問題	施設の敷地内をグラウンドとして利用している。人数も増えている	児童のサッカー活動を学年別にスタッフの配置しメニューの充実、安全安心に活動に繋がっている

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				回収数	
カラースFC広川町		年月日 R8年4月28日				60	
		利用児童数 年月日 R8年 4月15日				60	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
		環境・体制整備	1	51	4		
	2	56	0	0	4	・沢山の方々に関わって頂いていると感じています。	
	3	31	8	0	21		・事業所の構造上、バリアフリー化は難しいですが、車いす使用の児童の受け入れがあれば配慮していきたいと考えています。
	4	42	4	0	14	・体育館や、公園で活動していたりと広い空間で活動していると思います。 ・事務所のトイレ詰まりを気にして、我慢して帰宅する事もあります。	・雨がひどい日に限り体育館を借用するようにしていますが借用出来ない日もあります。ご理解の程よろしくお願ひします。 ・トイレの件はご不便お掛けしています。再度、修理行う予定です。
適切な支援の提供	5	59	0	0	1	・長くお世話になっている為、〇〇の事もよく理解して頂いて声掛けをされていると思います。	・特性を理解した上で支援を実施しています。 ・お褒めの言葉感謝しています。
	6	56	0	0	4	・雨の日は体育館で活動と聞いていたが行われていない気がする。	・雨天時、体育館を借用するようにしていますが、条例が変わり借用出来ない日もあります。お伝えしておらず申し訳ないです。広川町以外の体育館も現在はお借りしてなるべく活動が出来るようにしています。
	7	60	0	0	0		・評価して頂いてると思います。ありがとうございます。
	8	55	1	0	4		・移行支援とは、進級に繋がる支援をされています。ご契約や、ご見学時に児童たちを社会に繋げるための支援と管理者よりお話ししたかと思ひます。繋がってほしいと思ひています。
	9	58	0	0	2		・評価して頂いてると思ひます。ありがとうございます。
	10	53	0	0	7	・月に必ず不定期なイベントを企画されていると思ひます。以前よりもいい意味でパターン化は感じます。	・毎年行うイベントに加えて、月によって企画をするようにしています。職員も工夫しながらイベント企画しています。
	11	52	3	1	4	・知らない	・一昨年より、子ども部会通じて、広川町のカラース以外の放課後デイサービスとイベント実施しています。年2回ほどですがご興味あれば是非ご参加お願ひします。
保護者へ	12	58	1	0	1	・すみません、覚えてません。	・ご契約時に必ず管理者より契約書と口頭での説明を行っています。ご不明な点があれば再度お話ししますので気軽にお声掛け下さい。
	13	58	0	0	2		・評価して頂いてると思ひます。ありがとうございます。ご不明な点があればいつでもお申し出ください。
	14	44	6	1	9	・研修会はありませんが、息子はサッカーを楽しんでいると思ひます。 ・実施されていると思ひますが、私自身の確認不足だと思ひます。	・当事業所では実施しておりません。 ・外部から研修案内あれば、情報提供発信していきます。
	15	58	2	0	0	・送迎時に、様子伝えて頂いています。 ・サッカー以外の報告が無いのでわからない。 ・スタッフによってはその日の事もいられない方がいます。	・スタッフに共有して、送迎時にご家族にご様子お伝えしていけるようにしていきます。
	16	52	4	1	3	・モニタリング会議で具体的な様子を支援内容を頂いています。 ・具体的に行われていると感じたことがない。	・学校含めた支援会議や、関係者だけの支援会議が行われている児童に関してはお話しする機会がありますが、面談を実施していない為、今年度はご希望の方は今後実施していこうと考えています。

の 説 明 等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	56	1	1	2	・スタッフの個人差は感じます。 ・本人はサッカーの試合の事しか話しません。	・様々な場面で、スタッフ開わりを保護者様と持つため、ご不明な点は管理者の方にお伝えください。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	29	7	1	13	・親子参加事おこなわれていると思います。 ・知らない。 ・イベントは年2回ぐらいの交流はあっているけど行けない事が多い。	・11月に親子サッカーイベント実施しています。是非ともご参加ください。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	53	2	0	5	・周知、説明はあったと思うが利用したことがない。	・体制は整えています。お申し入れあればご相談に乗ります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	54	4	0	2		・古いのですがPHS活用、又は、HUG等活用しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	47	5	0	8		・ご不明な点があればおっしゃって下さい。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	56	0	0	4		・ご契約時に守秘義務に関して、別紙文章と口頭でご説明しています。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	39	5	0	16	・よく知らない	・各マニュアル準備しています。速やかに対応し訓練も実施しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	28	2	7	23	・よく知らない	・訓練と説明を新学期と秋に実施しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	50	2	0	8	・よく知らない	・支援を行う場所ごとに明確なルールや約束事を元に支援を実施しています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	58	0	0	2	・よくして頂いている。 ・発生したときではなく、帰りの送迎時に報告があります。	・ご契約時に怪我については説明させて頂いてご理解の元、サッカー提供しています。大きな怪我の場合は迅速に動き、保護者様の負担をお掛けします。ご了承ください。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	59	0	0	1	・楽しんでいる。	・困ったな先生に助けをもらおう、と思って貰える事業所を目指しています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	57	2	0	1	・楽しんでいる。 ・色んなイベントに参加して楽しんで行っています。	・楽しかったー、また行きたい、と思って貰える事業所を目指しています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	59	1	0	0	・カラースに出会えてよかったと思います。 ・サッカーで他児との関わりや事業所内での活動、関わりについてもっと知る事ができるとありがたいと思っています ・良くしてもらっている。	・ご理解頂きありがとうございます。職員への支援の質の向上を目指し支援の幅を広げて参ります。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		カラースFC広川町				公表日	R8年 4月 28日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		○	借用の為、2部屋あるがあまり広くない	レイアウト等で広くみえるような工夫をしている	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		適切である		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		バリアフリーはないが、車いすが必要な児童の利用はない	借用の建物である事、車いすが必要な児童が利用となった場合に検討する	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		児童が楽しく利用できるようにしている	雨天時は体育館等借用している	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		面談室活用し、個別のスペース確保しているまたは、更衣室として活用している。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		朝礼等を活用し、朝礼のノートを作り振り返りが全スタッフで出来るようにしている。	パートスタッフは遅れて出勤する為、ノートの確認をお願いしている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		内容を吸い上げ、出来る事を実施し、その後朝礼等で実際にやってみてどうだったかを全スタッフと確認し改善に繋げている。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		朝礼等で、上がった意向などは周知徹底している。	全スタッフが把握出来るようにしている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		本社と外部監査があり、業務見直しの指示があった際は早急に見直し指示のもと実施している。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		社内研修はもちろんだが、外部の方に会社から依頼して月1回のペースで全スタッフが研修に参加している。	外部に出向いての研修はスタッフ個人に任せているが、積極的に参加している印象。	
適切な支援の提...	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		計画書、専門的支援加算計画書など作成し、ご家族に公表している。また、支援児童の相談員にもお渡しするようにしている。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		児童一人一人にあったアセスメント、カンファレンスの実施、目標に向けて分析している。計画書もしっかり立てている。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		朝礼や、カンファレンスで報告し、共通理解の元、児童本人にあった目標のもと支援を実施している。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		朝礼にて計画を全スタッフに周知している。	その日公休スタッフには後日、個別に周知している。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		アセスメント表作成している。児童に対してスタッフ間でアプローチ出来ている。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		5領域に沿った計画の作成、実施。具体的に作成しており家族、全スタッフにも周知できている。	家族サイン頂く際に、必ず全スタッフがわかるように読み上げを朝礼で開始している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		チーム全体で立案し実行している。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		児童に合わせてプログラムを実施し、固定化しないように工夫している。		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別や集団組み合わせた支援を実施している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		朝礼後にスタッフ間で打合せの実施、全スタッフ周知している。	パートスタッフには出勤後に口頭で説明している。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		終礼でなく、翌日の朝礼で振り返りと意見を伝えてもらうようにしている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		朝礼記録や、個人児童の記録を活かして検証改善に繋げている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		契約時に1回、半年に1回定期的に実施。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	○		ガイドラインに沿って支援を組み合わせている。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		活動の際は、自己選択できるように支援も工夫している。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		担当者会議には、管理者及び自発管、又は、勤務年数が長いスタッフが必ず参加している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		支援の場面で怪我などもあり、医療機関等と連携して支援を行うようにしている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		毎月カレンダーを家族にお渡しし、利用日のイベント確認を徹底している。詳細は別紙をお渡ししている。	送迎トラブル無いように下校時間は学校と連携し速やかに送迎が出来るように徹底している。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		相談員より支援会議以来あった際は、必ず参加している。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		前例が無い為、対応していない。	対応が必要な場合は、各連携機関と協力し実施する。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		広川町には支援センターはないが、他の地域の児童発達支援センターと連携している。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		他の放課後デイサービスと合同の運動会やイベント、子ども部会を通して地域の他児童との関り、親交はある。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		子ども部会から挙げた議題を部長を通じて協議会に参加している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		必要な児童は、直接保護者と会うか、電話や送迎時に連携している。基本は、アプリ内でのやり取り。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		外部からの研修があれば家族へ情報を伝えている。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に話をしており、理解を得ている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		ニーズ、目標に合わせた意向を取り入れている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		支援内容説明し同意を得ている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		個別に面談はないが、相談員を通じて支援会議実施、もしくは電話や送迎時に対応している。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○		父母の会はないが、親子サッカーなどで交流するようにしている。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		聞いたスタッフが、管理者に伝え迅速に対応している。都度、本社にも報告している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		毎月配布のカレンダーにイベント予定伝えている。児童は参加したいものに参加できるようにしている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		全スタッフ徹底している。カルテは鍵付き金庫に保管している。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		発達特性の児童が多数いるが、意思疎通が出来ない児童はいない為、特に配慮はしていない。	意思疎通が出来ない児童や保護者が利用した場合は速やかに対応する。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		イベント等で学校の先生や行政が介入するなど開かれた事業運営を行っている。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		訓練を半年に1回実施。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		災害マニュアルに沿って対応するようにしている。避難訓練は半年に1回実施。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		てんかんある児童は、内服の預かり、家族と対応策も話し合い、全スタッフに周知している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		事前に聞いたアレルギーある児童は現在1名。医師の指示のもと対応している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全管理の元、正しい支援を実施。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		契約時に、全ご家族にお話して了承を得ている。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		事業があれば、必ず共有している。また、朝礼時事案等も、共有、周知している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		社内全体で研修の実施後には、事業所内でも実施している。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		契約時に全ご家族にお話している。了承とご理解を得ている。	身体拘束が必要な児童は利用が今までない。必要時に対応予定。	